



平成 27 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
 代表者名 取締役社長 鈴木 邦夫
 (コード番号 3864 東証 第一部)
 問合せ先
 上席執行役員経理部長 首藤 正樹
 (電話 03-5600-1407)
 広報・IR 室長 白川 文人
 (電話 03-5600-1485)

連結業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 10 月 31 日に公表した平成 27 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。
 また、平成 27 年 3 月期において見込まれる繰延税金資産の取崩しについて、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 215,000	百万円 1,500	百万円 0	百万円 △2,500	円 銭 △7.30
今回修正予想 (B)	215,000	1,000	100	△4,300	△12.55
増 減 額 (B - A)	0	△500	+100	△1,800	
増 減 率 (%)	0.0	△33.3	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	207,470	473	62	280	0.82

(2) 修正の理由

欧州における情報用紙の市場競争激化の影響が当初見込みよりも大きく、営業利益は前回発表の業績予想値を下回る見込みですが、外貨建債権の評価差を為替差益に計上したこと等により経常利益は予想値を上回る見込みです。

最終損益については、繰延税金資産の取崩し等により 43 億円の当期純損失となり、前回発表の予想値を下回る見込みです。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、連結納税を行っている当社および国内子会社の繰延税金資産 21 億円を取崩し、法人税等調整額（税金費用）に計上する見込みです。

平成 27 年 3 月期の連結業績および平成 28 年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成 27 年 5 月 14 日に発表する予定です。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上